

令和7年度 岡山県立和気閑谷高等学校特別入学者選抜

選択実施する検査（口頭試問）

【章句】

子曰しのたまわく、之これに居いて倦うむこと無く、之これを行おこなふに忠ちゅうを以もつてす。

【章句に使われている語句の説明】

之に居て：それぞれの地位・立場にいること。

倦む：嫌になること。途中で投げ出すこと。

之を行ふ：自分に任された仕事をする。

忠を以てす：誠実に物事に取り組むこと。

【現代語訳】

孔子がおっしゃることには、「それぞれ自分に与えられた地位や立場について、やるべき役割を持ったら、嫌になったり、途中で投げ出したりすることなく熱意を傾けてやれ、自分に任された仕事をする時には、誠実に取り組みなさい。」